

日本医師会生涯教育講座申請等について（熊本県医師会）

【申請の種類、提出期限等について】

申請の種類	提出期限	決定事項
1. 熊本県医師会との共催	本会との協議が前提の為、企画の段階で提出	理事会での審査
2. 〃 後援	講演会開催日の2ヶ月前に提出	〃
3. 単位申請のみ	講演会開催日の1ヶ月前に提出	※決裁による審査

※「1」「2」は、審査後に①本会会誌・②ホームページ掲載・③ご案内状配布（郡市医師会経由）により、会員へ周知をしております。（③の周知方法をご希望の際は、準備枚数等を事務局までご確認ください。）

※「3」につきまして、企業が関係する講演会等は、過去に認められたものは決裁を以て決定されますが、初回の申請は、下記のとおり約款・構成メンバー等の提出が必要であり、「1」「2」と同様、理事会にて審査を致します。なお、周知は一切致しませんのでご了承下さい。

【申請についての注意事項】

申請の手続きは、講座の内容が確定した上で、上記期限に基づき、本会申請書にご案内状を添付してご提出下さい。

1. 申請者は、必ず医師（専門医会長、研究会代表世話人、当番世話人等）である事。
2. 初回の申請の場合、構成メンバーや約款等の書類を必ず添付する事。

[添付するご案内状について]

- ・「単位数」、「カリキュラムコード番号・コード名」を必ず明記すること。
- ・製品の説明については、「情報提供」と標記し、薬品等は商品名ではなく、一般名称を記すこと。また、説明者の企業名は標記しないこと。
- ・本会理事会での審議前なので「（案）」を記入すること。

【参加証明について】

本会で承認された講座については、出席者（医師会員のみ）の証明としては、下欄の方法で管理しております。

参加証明方法	証明内容の詳細
1. 出席者の登録	参加予定者が県内である場合、名簿（芳名録）の提出をお願い致します。（医師のみでも結構です） ・名簿の提出については、「参加者が記載されたもの」、「本会名簿様式（Excel ファイル）に入力されたもの」等どちらの方法でも構いません。 ・名簿提出時には医師、コメディカルに区別した数を記載して下さい。 なお、 <u>判読不明及び入力ミスの氏名については単位入力が出来ませんので、ご注意下さい。</u>
2. 参加証の発行	参加予定者が県外を含む場合（学会等）

※「1」「2」の両方に該当する場合は、本会事務局までお申し出下さい。

【その他注意事項】

会員に公平かつ公正な講演内容であるため、下記事項はご了承下さい。

1. 特定の医療機関の囲い込みとなるような企画
2. 企業の宣伝・営利目的が強い内容、もしくは企業単独での企画
3. 開催場所は医師会共同利用施設やホテル等会員が参加し易い公共施設で行うこと。
4. 研修会や講演会主催者の学術性を尊重するために、会則や規則等は主催者の立場と、連絡先を必ず明記して県医師会との連携を密にすること。

【各関係書類について】

申請書、名簿等も掲載しておりますので、ダウンロードしてご利用下さい。

日本医師会生涯教育講座 単位申請の流れ (フローチャート)

県医師会へ申請

申請者
(医会、研究会等)

(申請)

申請種別

- ①県医師会と共催
企画の段階より県医と協議
- ②県医師会が後援
2ヶ月前の申請
- ③単位申請のみ
1ヶ月前の申請

(講演会終了後、県医師会に出席者報告)

【お願い】

- ①名簿(芳名録)提出の際は、出席者数(医師・コメディカルに区別した数)の記入をお願いします。
また、判読不明の文字・入力間違いなどご留意の上
ご提出をお願い致します。
- ②年度末開催分の報告については、単位入力の都合に
より、4月の第1週までにご提出下さい。



熊本県医師会

理事会

申請種別①、②については本会にて審査
後、熊医会報・県医ホームページ・ご案内
状の配布(主催者作成)等で会員へ周知

(出席者名簿提出後、単位を入力管理)

講演会ご案内 見本

講演会名(案)

日本医師会生涯教育講座 ○単位

取得カリキュラムコード 番号・コード名

単位数・カリキュラムコードについて

①1時間1単位とし、1講習会1日の上限は5単位までとする。

例) 2日間10時間<1日5時間>以上は、16時間でも10単位

②1カリキュラムコードの付与は最短30分(0.5単位)とする。(単位数の2倍までが付与コード数)

※単位・カリキュラムコードは、講演会の開催時間での設定となりますが、原則として情報提供(製品紹介)等の時間は含まないこととします。

日時：平成〇〇年〇〇月〇〇日(○) 〇〇：〇〇～〇〇：〇〇

会場：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

住所〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 TEL〇〇〇-〇〇〇

情報提供 「 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 」

薬品名は商品名ではなく、一般名で記載。

一般講演 「 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 」

①演題名等は、ある程度決定した段階で提出する。

特別講演 「 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 」

熊本県医師会との主催・共催は、計画の段階で医師会と共同で企画したものに限る。

{ 主催 〇〇〇〇、〇〇〇〇
共催 〇〇〇〇、〇〇〇〇

後援 〇〇〇〇、〇〇〇〇

日本医師会生涯教育カリキュラム カリキュラムコード（略称：CC）

1	専門職としての使命感	43	動悸
2	継続的な学習と臨床能力の保持	44	心肺停止
3	公平・公正な医療	45	呼吸困難
4	医療倫理	46	咳・痰
5	医師－患者関係とコミュニケーション	47	誤嚥
6	心理社会的アプローチ	48	誤飲
7	医療制度と法律	49	嚥下困難
8	医療の質と安全	50	吐血・下血
9	医療情報	51	嘔気・嘔吐
10	チーム医療	52	胸やけ
11	予防活動	53	腹痛
12	保健活動	54	便通異常（下痢、便秘）
13	地域医療	55	肛門・会陰部痛
14	医療と福祉の連携	56	熱傷
15	臨床問題解決のプロセス	57	外傷
16	ショック	58	褥瘡
17	急性中毒	59	背部痛
18	全身倦怠感	60	腰痛
19	身体機能の低下	61	関節痛
20	不眠	62	歩行障害
21	食欲不振	63	四肢のしびれ
22	体重減少・るい痩	64	肉眼的血尿
23	体重増加・肥満	65	排尿障害（尿失禁・排尿困難）
24	浮腫	66	乏尿・尿閉
25	リンパ節腫脹	67	多尿
26	発疹	68	精神科領域の救急
27	黄疸	69	不安
28	発熱	70	気分の障害（うつ）
29	認知能の障害	71	流・早産および満期産
30	頭痛	72	成長・発達の障害
31	めまい	73	慢性疾患・複合疾患の管理
32	意識障害	74	高血圧症
33	失神	75	脂質異常症
34	言語障害	76	糖尿病
35	けいれん発作	77	骨粗鬆症
36	視力障害、視野狭窄	78	脳血管障害後遺症
37	目の充血	79	気管支喘息
38	聴覚障害	80	在宅医療
39	鼻漏・鼻閉	81	終末期のケア
40	鼻出血	82	生活習慣
41	嗄声	83	相補・代替医療（漢方医療を含む）
42	胸痛	84	その他